



第122回 中村屋健康保険組合 組合会

令和2年2月28日（金）

14：00～15：00

Daiwa笹塚タワー会議室

中村屋健康保険組合

第122回 中村屋健康保険組合 組合会 議題

報告事項

第1号報告 令和元年度 健康保険・介護保険収入支出
決算見込（案）に関する件

第2号報告 予備費充当に関する件

審 議 事 項

第 1 号議案 短期人間ドック規程（別表）の一部変更に関する件

第 2 号議案 コラボヘルスに関する件

第 3 号議案 法定準備金の限度外部分繰入れ(案)に関する件

第 4 号議案 令和 2 年度 健康保険・介護保険収入支出
予算（案）に関する件

報 告 事 項

第 1 号報告 令和元年度 健康保険・介護保険収入支出 決算見込（案）に関する件

【健康保険】

- 被保険者の減少による保険料収入の落ち込みがあったが、医療費等の支出が安定的に推移し、黒字の見込みとなっている。

- 契約する医療機関のドッグ費用値上げもあり、人間ドッグを中心とした保険事業費が増加傾向にある。

令和元年度 健康保険収入支出実績推計

		30年度実績	31年度予算	31年度推計	31年度推計比較		
					対30年度実績	対31年度予算	
被保険者数(人)		1,520	1,505	1,428	-92	-77	
標準報酬月額(円)		306,726	306,256	316,561	9,835	10,305	
(単位:千円)							
経常収支	収入	一般保険料	612,186	592,783	578,608	-33,578	-14,175
		雑収入・利子・回収金・補助金など	8,289	7,740	8,660	371	920
		小計経常収入 (A)	620,475	600,523	587,268	-33,207	-13,255
	支出	事務所費	13,179	25,668	15,672	2,493	-9,996
		保健給付費(医療費)	315,751	375,722	274,473	-41,278	-101,249
		納付金	167,385	212,886	213,100	45,715	214
		保健事業費	48,754	53,021	49,866	1,112	-3,155
		還付金・連合会費・雑支出	525	760	719	194	-41
	小計経常支出 (B)	545,594	668,057	553,830	8,236	-114,227	
経常収入支出差引額 (A)－ (B)		74,881	-67,534	33,438	-41,443	100,972	
経常外収支	収入	調整保険料	8,721	8,446	8,248	-473	-198
		繰越金	151,011	51,582	51,582	-99,429	0
		繰入金	0	50,000	0	0	-50,000
		その他収入	3,711	5,216	2,545	-1,166	-2,671
		経常外収入計 (C)	163,443	115,244	62,375	-101,068	-52,869
	支出	財調拠出金	8,665	8,446	8,590	-75	144
		介護勘定繰入ほか	0	3,732	0	0	-3,732
		予備費	0	35,532	0	0	-35,532
	経常外支出計 (D)	8,665	47,710	8,590	-75	-39,120	
経常外収入支出差引額 (C)－ (D)		154,778	67,534	53,785	-100,993	-13,749	
収入合計 (経常＋経常外)		783,918	715,767	649,643	-134,275	-66,124	
支出合計 (経常＋経常外)		554,259	715,767	562,420	8,161	-153,347	
収入支出差引額		229,659	0	87,223	-142,436	87,223	
財産	法定準備金残高		178,068	231,746	255,257	77,189	23,511
	別途積立金残高		13,980	113,949	113,980	100,000	31
	1人当たり別途積立金		9	76	80	71	4

報告事項

【介護保険】

□介護納付金は支払基金の係数誤りにより、当初の予定額より増額し、保険料収入を納付金が上回る見込みだが、補助金収入や準備金繰入れにより黒字の見込み。

□介護保険に関しても保険料収入の減少が見込まれることから推移を慎重に見守りたい。

令和元年度 介護保険収入支出実績推計

		30年度実績	31年度予算	31年度推計	31年度推計比較	
					対30年度実績	対31年度予算
被保険者数(人)		931	910	903	-60	-7
標準報酬月額(円)		333,778	333,652	345,032	7785	11380
(単位:千円)						
収入 支出	保険料収入	80,329	76,733	77,157	-3,172	424
	国庫補助金	1,122	1	990	-983	989
	利子・回収金・その他	1	3	1	2	-2
	繰越金	0	0	0	0	0
	繰入金	0	2,000	2,000	2,000	0
	一般勘定受入	0	3,500	0	0	-3,500
	計	81,452	82,237	80,148	-3,998	-2,089
	介護納付金	76,311	75,808	75,808	-5,264	0
	介護保険料還付金	0	30	0	30	-30
	準備金繰入	0	1,399	0	2,399	-1,399
	一般勘定受入	0	3,500	0	0	-3,500
	予備費	0	1,500	1,500	1,500	0
	計	76,311	82,237	77,308	-5,234	-4,929
	収支差引計	5,141	0	2,840	1,236	2,840
決算 残	準備金	25,464	20,323	25,464	0	5,141
	繰越金	0	0	0	0	0
	計	25,464	20,323	25,464	0	5,141

報告事項

第2号報告 予備費の充当に関する件

還付金	保険料還付金	保険料還付金	(271,358円)	←	予備費
-----	--------	--------	------------	---	-----

※予算の配分の問題であり、収支に大きな影響を与えるものではありません。

審 議 事 項

第 1 号議案 短期人間ドック規程（別表）の一部変更に関する件

◇短期人間ドック規程（令和 2 年4月1日施行）

⇒契約医療機関の追加（龍ヶ崎済生会病院）

別 表 人間ドック契約機関

新		旧	
名 称	所 在 地	名 称	所 在 地
札幌フジクリニック	札幌市北区4条西5丁目アスティー45 5F	札幌フジクリニック	札幌市北区4条西5丁目アスティー45 5F
せんだい総合健診クリニック	仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台4F	せんだい総合健診クリニック	仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台4F
霞ヶ浦成人病研究事業団 健診センター	茨城県稲敷郡阿見町中央3-20-1	霞ヶ浦成人病研究事業団 健診センター	茨城県稲敷郡阿見町中央3-20-1
～ 中 略 ～		～ 中 略 ～	
柏健診クリニック	柏市柏4-5-22	柏健診クリニック	柏市柏4-5-22
龍ヶ崎済生会総合 健診センター	龍ヶ崎市中里1丁目1番		

つくば工場近隣で契約している医療機関では、胃の内視鏡に対応できないため新規に契約する

審 議 事 項

第2号議案 コラボヘルスに関する件

コラボヘルスとは・・・

健康保険組合と会社が協力して健康課題に取り組むこと。

健康経営の推進・効率的な事業の実施に向けて健診結果を共有・活用する。

【取り組む健康課題】生活習慣病の予防

1) 健診結果およびリスク保有者データの共有による事後指導

⇒事業所実施の法定健診、健保組合が実施する人間ドック（生活習慣病にかかる部分）および検査値が基準を上回る者への事後指導に活用する。

2) 高リスク保有者に対する医療機関への受診勧奨

⇒治療が必要と判断される「高リスク保有者」へ受診勧奨通知を発送する。

⇒令和2年度より実施

審 議 事 項

第 3 号議案 法定準備金の限度外部分繰入れ(案)に関する件

◇保険給付費（医療費）の大幅な変動リスク等への備えとして、法定準備金限度外部分より、30,000千円の繰入れを行う。

＜法定準備金について＞

解散に備えた分については、保険給付費相当分2か月分、納付金相当分1か月分を当分の間、積み立ての対象とする

（平成26年11月19日付改正）

審 議 事 項

第4号議案 令和2年度 健康保険・介護保険収入支出 予算（案）に関する件

健 康 保 険

- ☐ 令和2年度は、収入（保険料）が減少する一方、支出（納付金）も減少する見込み。
- ☐ 調整保険料率（健保連が徴収）の増加（0.130%→0.136%）
- ☐ 健保の予算の性質上、収入は少なく、支出を多く見積もり経常収支はマイナス、準備金限度額部分繰入れする予算となっている。
- ☐ 保健事業を事業主と共同で実施し、効率化を図る。
（特定保健指導等）

令和2年度 健康保険収入支出予算

			31年度推計	2年度予算	推計対比金額
被保険者数(人)			1,428	1,404	-24
標準報酬月額(円)			316,561	316,561	0
収 入 支 出 状 況	収 入	一般保険料	578,608	572,664	-5,944
		雑収入・利子・回収金・補助金など	8,660	7,657	-1,003
		小計経常収入	587,268	580,321	-6,947
		調整保険料	8,248	8,539	291
		繰越金	51,582	52,607	1,025
		繰入金	0	30,000	30,000
		その他収入	2,545	4,003	1,458
	合 計		649,643	675,470	25,827
	支 出	事務所費	15,672	27,574	11,902
		保健給付費(医療費)	274,473	316,662	42,189
		納付金	213,100	190,830	-22,270
		保健事業費	49,866	53,295	3,429
		還付金・連合会費・雑支出	719	890	171
		小計経常支出	553,830	589,251	35,421
		財調拠出金	8,590	8,531	-59
	介護勘定繰入ほか		0	77,688	77,688
	合 計		562,420	675,470	113,050
収支差引残高			87,223	0	-87,223
経常収支差引額			33,438	-8,930	-42,368

審 議 事 項

介 護 保 険

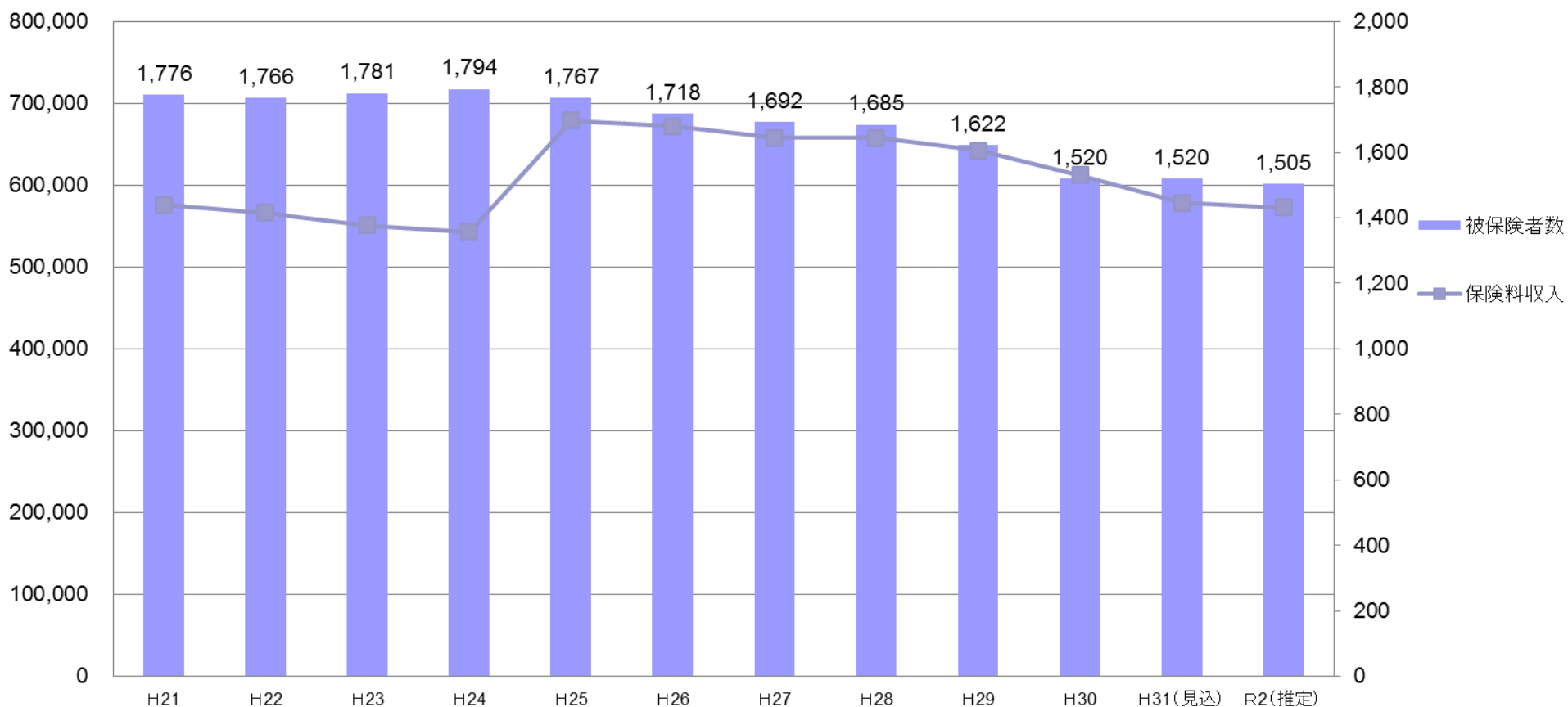
- ☐ 令和2年度は、納付金が安定的に推移している。積立金を取り崩すことなく、保険料収入でまかなえる見込み。
- ☐ 準備金も黒字が数年続き、余裕が出てきているが、高齢者医療への拠出金は増加が見込まれることから収支のバランスを注視していく。

令和2年度 介護保険収入支出予算

		31年度推計	2年度予算	推計対比金額	
被保険者数(人)		903	877	-26	
標準報酬月額(円)		345,032	345,032	0	
				(単位:千円)	
収入支出	収入	保険料収入	77,157	78,591	1,434
		国庫補助金	990	1	-989
		利子・回収金・その他	1	3	2
		繰越金	2,000	0	-2,000
		繰入金	0	2,000	2,000
		一般勘定受入	0	3,500	3,500
	計		80,148	84,095	3,947
	支出	介護納付金	75,808	71,273	-4,535
		介護保険料還付金	0	30	30
		準備金繰入	0	6,020	6,020
		一般勘定受入	0	3,500	3,500
		予備費	1,500	3,272	1,772
		計		77,308	84,095
収支差引計		2,840	0	4,952	
決算残	準備金	20,323	25,464	5,141	
	繰越金	0	0	0	
	計	20,644	25,464	4,820	

年度別 被保険者数と保険料収入の推移

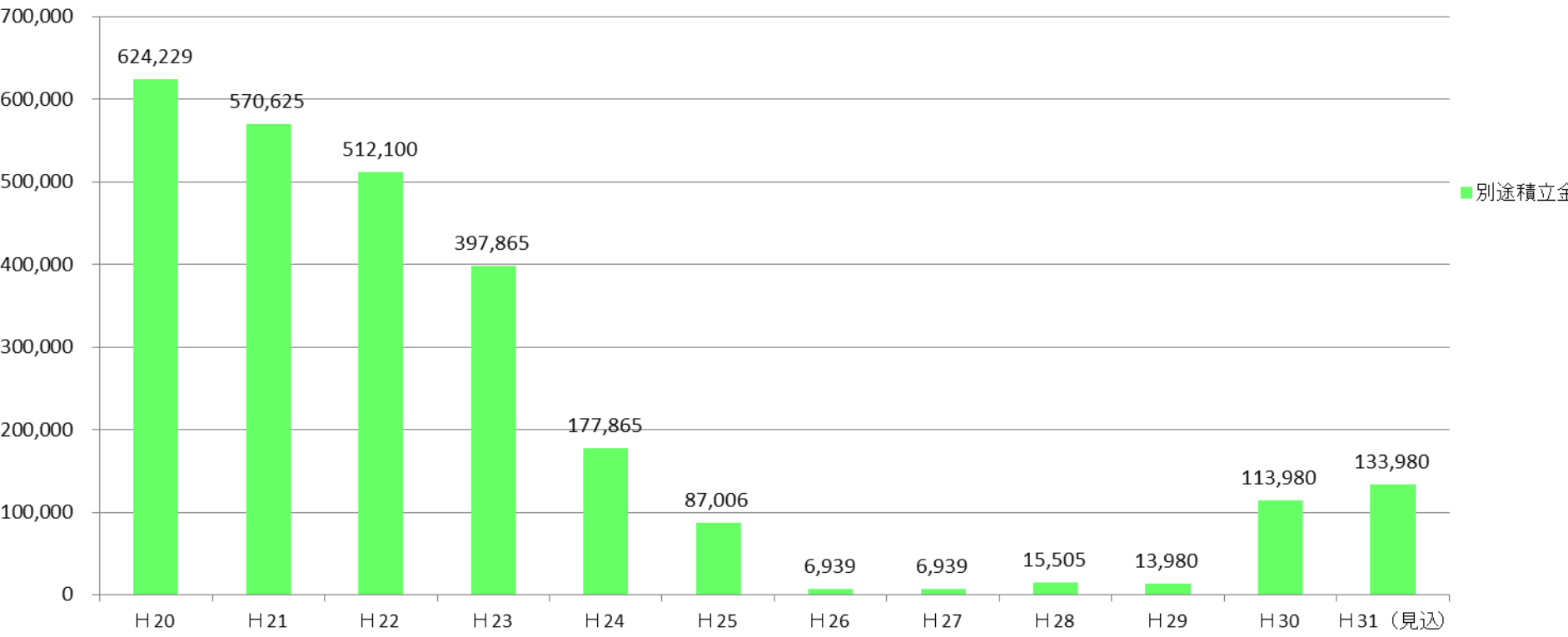
千円





年度別 別途積立金推移

千円



【まとめ】

日本の医療保険制度は、少子高齢化が深刻化し、国民医療費が増加の一途をたどっており、非常に厳しい状況となっております。

健保組合の財政は、皆さんからの健康保険料で成り立っていますが、その多くは、高齢者医療への負担金として徴収されている状況です。

今後、保険料収入が減少し、赤字が続いた場合には、料率の変更による保険料の負担増や人間ドック等の保健事業の縮小も検討していかなければなりません。

2020年度は事業主と一緒に皆さんに健康に関心を持ってもらえるような健保業務に取り組みますのでご理解・ご協力をお願いいたします。